

2018年 2月 9日

在香港日本国総領事館

### 旧正月における季節性インフルエンザに対する注意喚起について

1 8日、香港政府は、香港における季節性インフルエンザの流行に関する報告書（Flu Express）を発表しました（[https://www.chp.gov.hk/files/pdf/fluexpress\\_week05\\_08\\_02\\_2018\\_eng.pdf](https://www.chp.gov.hk/files/pdf/fluexpress_week05_08_02_2018_eng.pdf)）。同報告書によれば、香港におけるインフルエンザの活動は高いレベルで推移しており、現在猛威を振るっているウィルスはインフルエンザBであるとのこと。また、今冬のインフルエンザシーズンの始まりから、2月7日までの間に、227人が重症となり、内123名が死亡しています。年齢分布は以下の通りです。

0歳から 5歳	→重症	9人	（内	2名死亡）
6歳から 11歳	→重症	2人	（内	0名死亡）
12歳から 17歳	→重症	2人	（内	0名死亡）
18歳から 49歳	→重症	21人	（内	5名死亡）
50歳から 64歳	→重症	49人	（内	14名死亡）
65歳以上	→重症	144人	（内	102名死亡）

2 これに伴い、香港政府教育局は、衛生防護センターのアドバイスの下、学校でのインフルエンザの拡大を防ぐために、すべての幼稚園や小学校などに対して、2月8日より旧正月の休暇を開始するよう指示を出しました。今後、旧正月にかけて大規模な人の移動が予想されるところ、人混みを避けるなどの注意が必要です。

3 具体的な季節性インフルエンザに対する予防策は以下の通りです。

- (1) 手が汚れたときは、液体石けんや水できちんと洗う。
- (2) 手が汚れていないとき、70%から80%の擦式アルコール製剤で手をきれいにする。
- (3) 特に、口や鼻、目、若しくは、ドアノブや手すりのような公共物に触れた後は、頻繁に手を洗ったり、きれいにする。
- (4) くしゃみや咳をするときは、口や手で被い、その後、手を洗う。
- (5) 使用済みのティッシュは、蓋のあるゴミ箱の中に廃棄する。
- (6) 呼吸器の異常があったときには、手術用マスクを着用する。
- (7) 室内の換気を良くする。
- (8) インフルエンザが流行しているときは、混雑している場所や換気の悪い公共の場所には行かない。そのような場所に赴くときは、手術用マスクを着用することを検討する。
- (9) バランスの取れた食事をし、定期的に運動をし、適切な休息を取って、喫煙し

ないようにし、過度のストレスを避けるようにする。

(参考ホームページ等)

○ 外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902

(外務省関連課室連絡先)

○ 外務省領事局政策課 (海外医療情報)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2850

○ 外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

(携帯版) <http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>

○ 香港衛生署衛生防護センター

<http://www.chp.gov.hk/tc/cindex.html>

○ 澳門政府衛生局

<http://www.ssm.gov.mo/portal/>